

農林水産大臣賞（団体の部）

中山間地域集落において、集落一丸となって被害を撲滅。その取組は県内外の集落の模範として貢献。

松尾集落

よしかつ

(代表者：集落代表 遠山好勝)

主な取組

熊本県あさぎり町

昭和29年に山林を開拓して入植した中山間地域の集落において、専門家による指導を契機として、集落の全住民が参加した対策の推進が実現。

集落の地理的環境に適応し確実な閉鎖が可能な、効果の高い侵入防止柵の設置方法を検討・実践するとともに、放任果樹の除去、藪・雑木林の刈払いなど、野生鳥獣を寄せ付けない集落づくりの取組を、全住民が自らの農地等において実践する。

また、集落ぐるみでわな猟の狩猟免許取得を推進し、捕獲対策の強化にも取り組む。

これらの取組により、かつては山林付近では収穫が皆無となるなど深刻であった鳥獣被害の撲滅を実現。営農意欲も向上し、放任果樹園の復旧や特産加工品の販路拡大にも挑戦。視察の受入や大学と連携した鳥獣被害対策等の情報発信など、県内外の集落の模範として貢献している。

専門家による適切な指導の下、集落一丸となり取り組むことによって被害を撲滅することができる、中山間地域集落の取組のモデルとして大いに評価される。